

2026年度 訪問看護師ジェネラリスト研修 Aコース倫理・安全管理研修概要

研修番号	301
目的	1. 新たな社会ニーズに対応する能力向上に向けて、看護のキャリアに応じたジェネラリストを育成し、「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ役割の発揮と質の高い看護が提供できるよう支援する。 2. 小規模施設での勤務者やセラピストに対して、他職種協働の学習の機会を提供する。
研修目標	1. 訪問看護において、安全・安楽な看護を提供するために必要な知識・技術を学び、他職種と協働した看護実践の一助とする。 2. 他職種と協働した支援における課題を明確にすることができる。
対象	※ラダーⅡ→個別の状況に応じた判断と実践を行う：訪問看護師のための生涯学習ガイドVer1(日本訪問看護財団) ※大阪府内の訪問看護事業所に従事する看護職および、学びなおしやスキルアップを希望する看護職・セラピスト(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)

コース	A	参加費	A	※ ZM=Zoom リアあるタイムの講義を当日オンラインで視聴する。
受講人数	50	会員	3,300	※ 研修10分前にオリエンテーションを行います。
		非会員	6,600	※ 入室は12時45～

コース	日程	時間	講義概要	内容	到達目標	所属	
A 倫理・安全管理	7/13 (月)	13:20～	オリエンテーション			ステーション協会	
		13:30～ 15:00	在宅看護倫理	・在宅看護における倫理 ・法令遵守・プライバシーと尊厳を尊重した情報管理 ・訪問看護における倫理的ジレンマと対処法	1. 在宅における看護倫理をもとに複数の専門職が直面する倫理的問題・課題の解決のための取り組みを知る。 2. ケアするうえで、自身が大切にしていることに気づくことができる。	三重大学大学院医学系研究科 看護学専攻基盤看護学講座 在宅看護学分野  教授 岡本 双美子 氏	
		15:00～	休憩				
		15:10～ 16:40	リスクマネジメント・ハラスメント	・訪問看護の現場におけるハラスメント対策(利用者・家族) ・多職種で取り組むために検討すべきこと	1. 訪問看護の現場におけるハラスメント、リスクマネジメントの現状を知る。 2. 具体的な対策・対処方法について考えることができる。	森之宮医療大学看護学部 看護学科 在宅看護学 森之宮医療大学大学院 保健医療学研究科 看護学専攻  教授 武 ユカリ 氏	
		16:40～	事務連絡・アンケート			ステーション協会	

研修等の中止基準	※発災等の研修中止基準はHPをご参照ください
研修URL等の送付	※目安として、入金確認後研修開催の約3日前にメール送信します
資料のダウンロード	※入金確認後、研修URLとともにメールでお知らせします
受講証明書	※協会の規定内容に沿って、当日受講参加確認ができた受講生に発行
※オンデマンド研修受講時の注意	1. 研修受講が確定後、研修用URL等を申込時に登録されたメールアドレス宛てに送信します 2. 研修用URL等を、申込事業所以外の者に伝えることを禁止します 3. 講義内容は著作権によって保護されています。講義内容の録音・録画・撮影、資料のコピー、それらの配布及び配信も禁止します(HPでの配信、SNSへの投稿を含む)

